

第3 1回議会運営委員会会議記録

- 【開催日時】 平成29年2月17日（金）
【開催場所】 第1委員会室
【開会・散会時間】 午前10時～午前10時54分
【出席委員】

委員長	大井 淳一郎	副委員長	河崎 平男
委員	石田 清廉	委員	下瀬 俊夫
委員	矢田 松夫		

【委員外議員等】

議長	尾山 信義	副議長	三浦 英統
傍聴議員	長谷川 知司	傍聴議員	山田 伸幸

【執行部出席者】

総務部長	今本 史郎	成長戦略室長	大田 宏
成長戦略室副室長	大谷 剛士		

【事務局出席者】

事務局長	中村 聡	事務局次長	清水 保
主査兼議事係長	田尾 忠久	議事係主任主事	原川 寛子

【付議事項】

- 1 平成29年第1回（3月）定例会に関する事項について
- 2 その他

【議事の概要】

- 1 平成29年第1回（3月）定例会に関する事項について

(1) 議案審査について執行部からの要請

- ・執行部から「山口東京理科大学薬学部校舎B棟の建築主体工事の請負契約締結については2月臨時会で上程する予定だったが、入札不調のためできなかった。このたび見積り合わせにより業者が決定し、仮契約を締結することになった。またA・B棟の電気設備、機械設備工事及び研究機器類の整備事業は3月定例会の途中上程の準備を進めている。1日でも早く着工できるよう議会日程の配慮をお願いしたい」との説明があった。
- ・下瀬俊夫委員から「執行部の説明に対して不信感を持っている。急施を要する理由は薬学部の認可ができないのか、それとも授業に支障が出てくるのか明確にしてほしい」との発言があった。

- ・ 執行部から「文科省とは薬学部の校舎の施設整備が間に合うという前提で協議を進めている。きちんとした工期が取れないと薬学部の開学を遅らせなければならない状況になるので、市長の判断で見積り合わせによる随意契約という方法を使った」との発言があった。
- ・ 下瀬俊夫委員から「前回の議運では生徒の授業に間に合わないという理由だったが、今回の話では認可に関わるということで説明が違う。全ての施設がそろわなくてもA棟だけでも認可が下りる可能性はあるのではないか」との発言があった。
- ・ 執行部から「大学を新たに作る場合、初年度は全体の施設整備の10分の4できていればいいという制度があるが、学部の増設について基準はない。現時点で間に合わないがどうかと相談をする状況ではない」との発言があった。
- ・ 矢田松夫委員から「ただ単に完成が遅れるだけの随意契約というのは緊急性には当たらないのではないか」との発言があった。
- ・ 執行部から「緊急性については各自治体の判断になると思う。このたびは市長が受験生やリクルートした先生方等への社会的責任も含めて緊急やむを得ないという判断をされた」との発言があった。
- ・ 矢田松夫委員から「C棟は3月定例会の途中で提示されるのか」との質問があった。
- ・ 執行部から「C棟はこれから入札をするので、できれば5月臨時会で議案提出したい」との発言があった。
- ・ 執行部は退席した。

(2) 会期案について

- ・ 2月22日（水）から3月23日（木）までの30日間に決定した。

(3) 宇部・山陽小野田消防組合議会の報告について

- ・ これまで全協で行ってきた宇部・山陽小野田消防組合議会の報告を本会議にて行いたい旨の要請があった。
- ・ 下瀬俊夫委員から「なぜ宇部に合わせる必要があるのか」との発言があった。
- ・ 事務局から「宇部市は昨年度から報告するということになった。山陽小野田市は全協で報告しているが、同じような取扱いにしてほしいという要請が消防組合議会の副議長からあった。宇部はほかの一部事務組合の報告も併せて報告している。消防議会の報告は3月と6月の定例会での報告を検討している」との発言があった。
- ・ 下瀬俊夫委員から「長生園もあるのになぜ消防だけなのか」との発言があった。

- ・大井淳一郎委員長から「長生園については要請がなく、こちらからやってくださいというものではない」との発言があった。
- ・事務局から「長生園も含めて一部事務組合の議会報告を議会でどう取り扱うかを決めていただきたい。執行側からは6月に行政報告という形で一部事務組合の予算、決算の報告をしている。議会からの報告は議員でやる方向性で進んではどうか」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「長生園組合は解散を決めたので、議長の小野議員から解散の経緯も含めて報告してもらったらと考えている」との発言があった。
- ・尾山信義議長から「それぞれの要望を聞くのではなく、議運として一部事務組合の報告については同じような対応をするということでもいいのではないか」との発言があった。
- ・矢田松夫委員から「これまでどおり全協での報告でいいのではないか」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「今後は一部事務組合として議会で報告する。3月は長生園と消防組合ということでもいいか」との発言があった。
- ・事務局から「長生園組合については最終的に清算が終わる6月でもいいのではないか。初日が難しいのであれば柔軟な対応もできる」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「長生園議会は2月で基本的に終わったので、報告は3月定例会でいいと思う」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「初日に消防組合と長生園組合の報告をしていただく」との発言があった。
- ・事務局から「質疑をどうするかを求めていただきたい。宇部は報告のみ、執行側の行政報告も質疑はなし、全協では質疑をしている」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「広域になって消防組合の対応が変わり、一般市民のように扱われている。発言権がある組合議会の議員を通じて伝えたいので、質疑は継続してほしい」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「これまでどおり質疑を受けるということで対応したい」との発言があった。

(4) 議事日程案について

- ・事務局から議事日程案を説明した。詳細は別添資料のとおり。
- ・大井淳一郎委員長から「理科大の議案については24日に採決でどうか」との提案があった。
- ・下瀬俊夫委員から「大きな疑問が出されているので、委員会での議論によって対応すべきだと思う」との発言があった。

- ・大井淳一郎委員長から「委員会の状況によってとなると、皆が出てくる日でない」と急に招集は難しい」との発言があった。
- ・矢田松夫委員から「何でこの日程案に入れなかったのか」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「理科大の委員会の日程を初めから入れておくと、何のための議運かという話になる」との発言があった。
- ・矢田松夫委員から「緊急を要するのであれば、初日にすぐ特別委員会を開催しているのではないか」との発言があった。
- ・尾山信義議長から「臨時会の残りの部分については議会としても遅れないように極力早く対応してあげるべきではないか。22日に特別委員会、24日に採決。委員会の中身次第では後に延ばす状況も出てくるかもしれないが、早めの日程でやったらどうか」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「22日委員会、24日本会議で設定し、委員会の状況によっては別の日にするなどの対応でどうか」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「説明の食い違いなどがあり不信感を持っている。委員会審査の中身によって日程が変わり得るということであれば24日の本会議はやぶさかではない」との発言があった。
- ・事務局から「2月22日本会議終了後に理科大委員会を開催し、24日10時から本会議、本会議終了後に民福という日程でいいか。24日は議題がなければ流会し、委員会を開催する」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「そのように日程を組みたい」との発言があった。

(5) 人事案件の取扱いについて

- ・申合せどおり全員協議会で質疑を行う旨了承した。

(6) 陳情書等の取扱いについて

○山陽小野田市農業委員への女性登用について（産業建設）

- ・下瀬俊夫委員から「農業委員は市長の任命制になったので、議会には関係ないのではないか」との発言があったが、従来どおりの取扱いとした。

○「地球を守れる社会体制創り」の為の陳情書（付託しない）

○平成29年度税制改正に関する提言について（総務文教）

2 その他

(1) 全員協議会の開催日時

- ・2月22日（水）午前9時30分から議運決定事項の報告を行う。

平成29年（2017年）2月17日

議会運営委員長 大井 淳一郎